2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年８月13日

上場会社名　　株式会社エクストリーム　　上場取引所　東
コード番号　　6033　　ＵＲＬ　https://www.e-xtreme.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長 CEO　　（氏名）佐藤　昌平
問合せ先責任者　（役職名）取締役 管理本部長　　（氏名）島田　善教　　（ＴＥＬ）03-5949-2003

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	2,813	18.2	357	39.0	323	△17.9	194	△22.0
2025年３月期第１四半期	2,380	△3.5	257	△31.6	394	△21.8	249	△21.2

（注）包括利益　2026年３月期第１四半期　161百万円（△44.1%）　2025年３月期第１四半期　288百万円（△30.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	36.40	36.39
2025年３月期第１四半期	45.63	45.58

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	8,440	6,145	68.6
2025年３月期	8,580	6,208	68.3

（参考）自己資本　2026年３月期第１四半期　5,788百万円　2025年３月期　5,860百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	－	0.00	－	42.00	42.00
2026年３月期	－				
2026年３月期（予想）		－	－	57.00	57.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は定款において第２四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では第２四半期末日における配当予想額は未定とさせていただきます。

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△3.0	1,000	△34.1	963	△42.1	616	△45.5	115.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.８「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご参照下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	5,507,676株	2025年３月期	5,507,676株
② 期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	153,968株	2025年３月期	153,968株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	5,353,708株	2025年３月期１Ｑ	5,477,792株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨ではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善により景気には緩やかな回復の動きがみられた一方で、依然として不安定な国際金融情勢や資源価格の変動、円安の継続、地域紛争など、経営環境の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループが提供する各種サービスにおいては、これらの影響を直接的に受けることはなく、「デジタル人材事業」「受託開発事業」「コンテンツプロパティ事業」を積極的に展開してまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は2,813,881千円（前年同四半期比18.2%増）、営業利益は357,910千円（前年同四半期比39.0%増）、経常利益は323,915千円（前年同四半期比17.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は194,889千円（前年同四半期比22.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

＜デジタル人材事業＞

デジタル人材事業は、プログラミング・グラフィック開発スキルを持った当社社員（クリエイター&エンジニア）が、ゲーム・スマートフォンアプリ・WEB・IT業界の顧客企業に常駐し、開発業務を提供しております。

当第１四半期連結累計期間においては、引き続きスマートフォン向けゲーム開発にかかわる需要が低調な一方で、コンシューマ向けゲーム開発への需要が徐々に増え始める等、ゲーム業界においては徐々に明るい兆しが見え始めております。一方で、非エンターテインメント業界の技術ソリューションへの旺盛な需要は継続しており、当社としては、新規顧客開拓や既存クライントへの深耕営業に注力し、非エンターテインメント業界における売上拡大に取り組んでまいりました。なお、稼働プロジェクト数は2,402（前年同四半期稼働プロジェクト数は2,358）となりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は1,673,229千円（前年同四半期比3.3%増）、セグメント利益は211,955千円（前年同四半期比4.0%増）となりました。

＜受託開発事業＞

受託開発事業は、主にデジタル人材事業を通じて顧客から持ち込まれるスマートフォンアプリ開発案件、クラウドプラットフォーム構築、CRM(Customer Relationship Management)構築～導入～運用など、案件を持ち帰り形式にて受託し、納品するサービスを提供しております。売上種別としては、「新規開発」「保守・運用」「追加開発」「ラボ型開発」の４つに大別されます。

子会社の株式会社エクスラボ、EXTREME VIETNAM Co.,LTD.、エス・エー・エス株式会社、酒田エス・エー・エス株式会社についても当該事業に含まれます。

当第１四半期連結累計期間においては、前会計年度に引き続き企業のデジタル投資への拡大を背景に売上高、営業利益ともに堅調に推移しました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は918,023千円（前年同四半期比32.1%増）、セグメント利益は218,769千円（前年同四半期比29.2%増）となりました。

＜コンテンツプロパティ事業＞

コンテンツプロパティ事業は、当社が保有するゲーム・キャラクター等の知的財産を活用し、様々な事業展開を行うセグメントであり、具体的には、ゲームの開発・販売・運営のほかに、当社が保有するゲームタイトルまたはキャラクターなどを様々な商材へ使用許諾を行うライセンス事業が含まれております。

子会社の株式会社Ｄｒａｇａｍｉ Ｇａｍｅｓは当該事業に含まれます。

当第１四半期連結累計期間においては、当社がライセンス許諾したスマートフォン版ゲームアプリ『ラングリッサー』のゲーム販売額に応じたロイヤルティ収益が発生した他、株式会社Ｄｒａｇａｍｉ Ｇａｍｅｓがこれまでにリリースしたのゲームタイトルの販売額も発生しております。

この結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は248,876千円（前年同四半期比166.5%増）、セグメント利益は149,233千円（前年同四半期比151.0%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

総資産・負債・純資産の状況

（総資産）

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、8,440,524千円となり、前連結会計年度比139,587千円の減少（前連結会計年度比1.6%減）となりました。これは主に、仕掛品42,449千円、有形固定資産3,491千円、ソフトウエア仮勘定2,810千円、繰延税金資産13,063千円、その他（投資その他の資産）12,207千円それぞれ増加した一方、現金及び預金117,604千円、売掛金52,917千円、のれん8,304千円、投資有価証券41,602千円減少したことによるものです。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債は、2,295,193千円となり、前連結会計年度比76,006千円の減少（前連結会計年度比3.2%減）となりました。これは主に、未払金53,287千円、未払費用162,853千円増加した一方、未払法人税等212,944千円、賞与引当金63,493千円、受注損失引当金3,123千円減少したことによるものです。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は、6,145,330千円となり、前連結会計年度比63,581千円の減少（前連結会計年度比1.0%減）となりました。これは主に、利益剰余金29,966千円、非支配株主持分8,265千円増加した一方、その他有価証券評価差額金28,381千円、為替換算調整勘定13,498千円減少したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

デジタル人材事業については、部門毎の前期末稼働プロジェクト数をベースに、当期採用予定数及び離職率予想などを勘案して算出し、合理的な積み上げ予測に基づいて推定される収益を予想値としております。

受託開発事業については、新規案件は期末時点での受注済み案件及び受注確度が高い案件の積み上げにより、予測値を算出しております。継続案件は前期末時点において継続中の案件及び継続期間を合理的に見積もり、その積み上げによって予想値を算出しております。

コンテンツプロパティ事業につきましては、ライセンス収益については、前期におけるライセンス許諾ロイヤルティ実績及びライセンシーの独自予測及びゲームソフト販売実績等を参考に算出した数値を予想値としております。子会社（株式会社Ｄｒａｇａｍｉ Ｇａｍｅｓ）における売上高については、当該会社の事業計画をベースに予想値を算出しております。

以上の結果から、2026年３月期の業績予想につきましては、2025年５月14日の「2025年３月期決算短信[日本基準]（連結）」発表時の業績予想から変更しておりません。なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,605,862	4,488,258
売掛金	1,223,195	1,170,278
有価証券	264,520	258,238
製品	434	432
仕掛品	143,162	185,612
その他	155,905	164,490
貸倒引当金	△382	△394
流動資産合計	6,392,698	6,266,916
固定資産		
有形固定資産	139,989	143,481
無形固定資産		
ソフトウエア	44,058	43,326
ソフトウエア仮勘定	－	2,810
のれん	152,256	143,951
無形固定資産合計	196,315	190,088
投資その他の資産		
投資有価証券	1,499,078	1,457,476
長期前払費用	31,278	36,539
繰延税金資産	95,953	109,017
その他	233,324	245,532
貸倒引当金	△8,527	△8,527
投資その他の資産合計	1,851,108	1,840,037
固定資産合計	2,187,413	2,173,608
資産合計	8,580,111	8,440,524

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	650,000	650,000
１年内償還予定の社債	5,000	5,000
１年内返済予定の長期借入金	9,600	2,460
未払金	934,121	987,409
未払費用	117,411	280,265
未払法人税等	330,604	117,659
未払消費税等	92,241	90,228
賞与引当金	165,588	102,094
受注損失引当金	3,123	－
その他	50,714	47,281
流動負債合計	2,358,405	2,282,399
固定負債		
退職給付に係る負債	12,335	12,335
その他	458	458
固定負債合計	12,793	12,793
負債合計	2,371,199	2,295,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	424,187	424,187
資本剰余金	417,994	417,994
利益剰余金	5,118,430	5,088,464
自己株式	△200,981	△200,981
株主資本合計	5,759,631	5,729,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93,972	65,591
為替換算調整勘定	6,560	△6,938
その他の包括利益累計額合計	100,533	58,652
新株予約権	14,687	14,687
非支配株主持分	334,059	342,325
純資産合計	6,208,912	6,145,330
負債純資産合計	8,580,111	8,440,524

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
売上高	2,380,391	2,813,881
売上原価	1,673,730	1,909,063
売上総利益	706,661	904,818
販売費及び一般管理費	449,250	546,907
営業利益	257,410	357,910
営業外収益		
受取利息	28,299	19,244
受取配当金	0	1
為替差益	101,772	－
持分法による投資利益	5,498	－
その他	4,698	101
営業外収益合計	140,269	19,347
営業外費用		
支払利息	1,052	1,616
為替差損	－	50,061
支払手数料	2,318	1,608
その他	0	55
営業外費用合計	3,371	53,342
経常利益	394,308	323,915
特別利益		
新株予約権戻入益	3,208	－
特別利益合計	3,208	－
税金等調整前四半期純利益	397,517	323,915
法人税等	160,940	120,760
四半期純利益	236,576	203,154
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△13,359	8,265
親会社株主に帰属する四半期純利益	249,936	194,889

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
四半期純利益	236,576	203,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,165	△28,381
為替換算調整勘定	3,958	△13,498
その他の包括利益合計	52,123	△41,880
四半期包括利益	288,700	161,274
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	302,060	153,009
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,359	8,265

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算方法）

税金費用については、当第１四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
減価償却費	15,001千円	14,988千円
のれんの償却額	8,304千円	8,304千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間（自　2024年４月１日　至　2024年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	デジタル人材事業	受託開発事業	コンテンツプロパティ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,592,237	694,777	93,376	2,380,391	－	2,380,391
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,028	200	－	27,228	△27,228	－
計	1,619,265	694,977	93,376	2,407,619	△27,228	2,380,391
セグメント利益	203,900	169,284	59,445	432,629	△175,219	257,410

（注）１．セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	デジタル人材事業	受託開発事業	コンテンツプロパティ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,646,981	918,023	248,876	2,813,881	－	2,813,881
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,247	－	－	26,247	△26,247	－
計	1,673,229	918,023	248,876	2,840,129	△26,247	2,813,881
セグメント利益	211,955	218,769	149,233	579,958	△222,048	357,910

（注）１．セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。